



第2回 被災地とところをつなぐ

東日本大震災の 風化を防ぐ フォーラム

～福島県沿岸の町「新地町」の取り組みと首都圏のわたしたちができること～

2014年6月14日(土)13時30分開始 (13時開場、16時閉会予定)

会場：明治大学駿河台キャンパス、リバティタワー1階リバティホール

(東京都千代田区神田駿河台、JR 御茶ノ水駅より徒歩3分)

***参加費無料 (定員 300人)**

主催：東日本大震災の風化を防ぐプログラム実行委員会

エンパワーするNGO



MEIJI
UNIVERSITY

共催：公益財団法人東京YWCA / 明治大学震災復興支援センター

協力：公益財団法人日本YWCA

○このフォーラムは、東日本大震災の「風化を防ぐこと」をテーマに掲げ、福島県新地町への支援を続けている東京YWCAと明治大学震災復興支援センターが、昨年引き続き共催で開催するものです。

○はじめに、震災によって、新地町で何が起きたのか、震災によってどういう状況になったのか、同町で旅館を営んでいて被災し、現在は語り部として震災を語り継いでいる村上美保子さんから伺い、3年前とそれからを振り返るとともに忘れかけている震災の記憶を呼び起こします。

○つぎに私たち（明治大学と東京YWCA）から、新地町になぜ、どのようにかかわったのか、どう考えたか、そしていまどう考えているか、たとえば映像取材を通して、また新地町でのキャンプや仮設住宅のコミュニティ支援のボランティアを通して、かかわった立場で明治大学の学生と、東京YWCA会員が発表します。

○そして、いま新地はどのように進もうとしているのが、植林計画や高台移転など、希望をもって推進する行政の立場から新地町役場で復興推進を担当している職員に状況を聞き、首都圏に住む私たちはそこにどのようにかかわることができるのか、フロアも交えて未来志向でディスカッションします。

○タイムテーブル

13:00 開場

映像「学生がとらえた新地町」（上映時間 30分）

制作／明治大学情報コミュニケーション学部 川島ゼミナール

13:30 開会

あいさつ／池上三喜子（東京YWCA 東日本大震災被災者支援プロジェクト）

司会・進行／鳥居高（明治大学商学部教授）

13:35 震災を思い出すスイッチを入れる／村上美保子氏（一般社団法人 東北お遍路プロジェクト理事）

14:20 3年間の新地町と私たちのかかわり

室井拓也さん（明治大学情報コミュニケーション学部4年）

石原夏実さん（明治大学国際日本学部2年）

黒沢美緒さん（明治大学文学部4年）

吉田夏子さん（東京YWCA 会員／お茶の水女子大学文教育学部4年）

15:00 休憩（10分）

15:10 新地町はいま／^{とぎた}鶴田芳文氏（新地町前復興推進課課長）

15:40 フロアとのディスカッション

16:00 閉会

○主催：東日本大震災の風化を防ぐプログラム実行委員会

○共催：公益財団法人東京YWCA
明治大学震災復興支援センター

○協力：公益財団法人日本YWCA

○お問い合わせ

公益財団法人東京YWCA 被災者支援プロジェクト

Tel: 03-3293-5421

*会場のご案内

○地下鉄出口 ◆JR出口



丸ノ内線御茶ノ水駅 徒歩5分
JR中央線・総武線御茶ノ水駅 徒歩3分
千代田線新御茶ノ水駅 徒歩5分
三田線・新宿線・半蔵門線神保町駅 徒歩5分